

ほうどうじ

宝幢寺と もみじ公園

– 宝幢寺とは、どのような寺院なのか –



明治30年頃のもみじ公園 写真提供:佐伯和雄氏

もみじ公園の池周辺には、ツツジやモミジなどさまざまな樹木がみられ、訪れる人たちの憩いの場になっています。もみじ公園と公園内にある清風荘は、以前は「宝幢寺」という寺院の一部でした。

『山形縣名勝誌』(明治 41 年 山形県発行)には、「宝幢寺庭園」の写真と解説文が載っており、庭園について、市内には神社仏閣の庭園がたくさんあるなかで、特に清く秀でた庭園は宝幢寺の庭園と法祥寺の庭園である、と記されています。

「宝幢寺」とは、どのような寺院なのでしょうか。

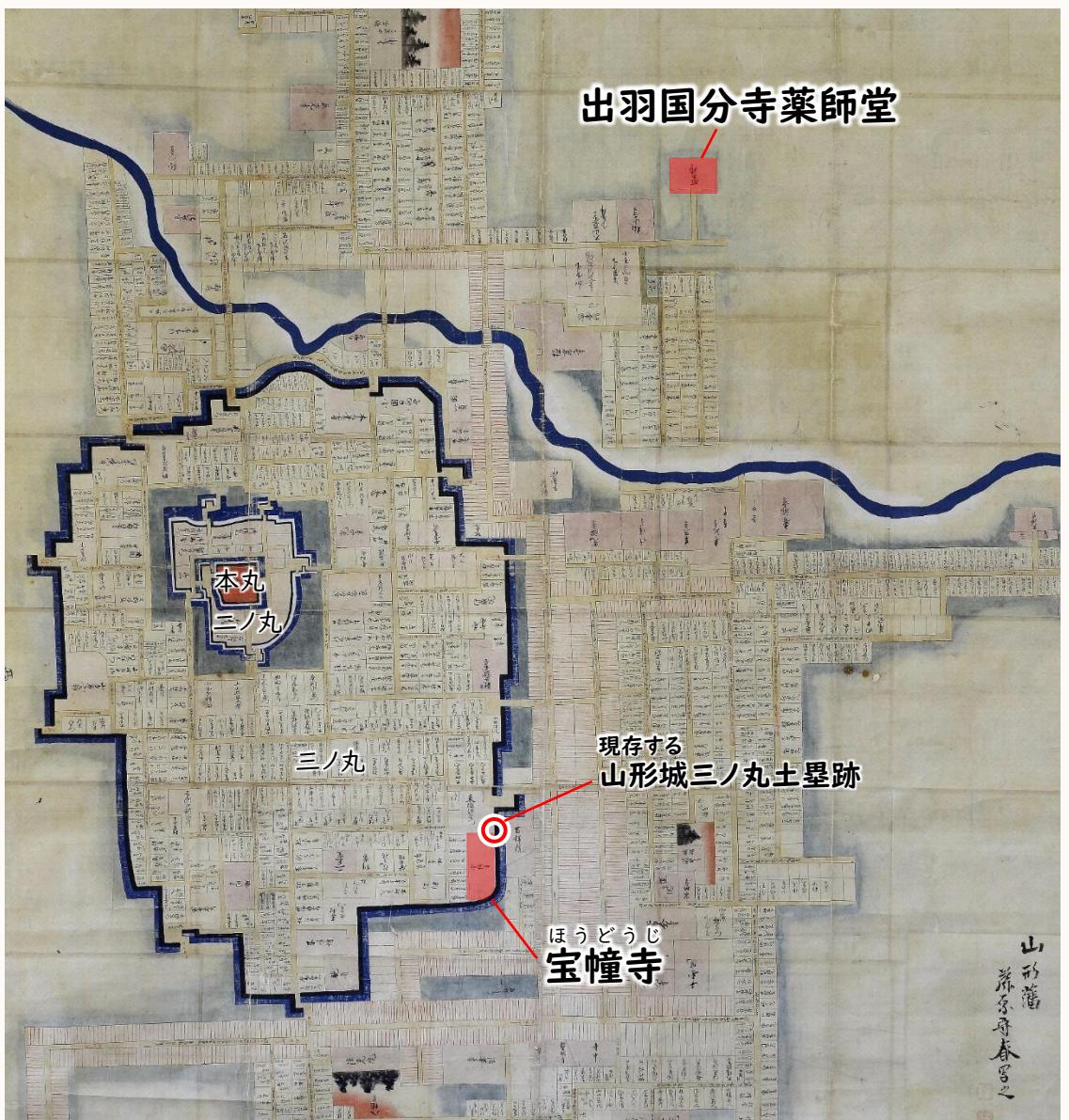
宝幢寺の創建については、その時期、場所ともに詳細は明らかではありませんが、その始まりの時期については、奈良時代(西暦700年代の初め頃)に、山形市西部の滝平たきひらに開かれたと伝えられます。

その後、約650年後の南北朝時代になると、山形城の初代城主となる斯波兼頼しばかねよりが、延文2年(1357)、山形城内に宝幢寺を祈願所として移し(詳細な場所は不明)、えんぶん山城国(現京都府)やましろ伏見醍醐寺の僧道助ふしみだいごじを招き初代住職とし、寺院の名前をどうじょ摩訶伽羅山(大黒天のこと)まかきやらさん宝珠院宝幢寺ほうじゅいん

と称したとされています。

戦国時代の天正12年(1584)秋、山形城主最上義光もがみよしあきが天童氏との戦いに勝利し、宝幢寺の住職尊海そんかいが行った祈祷くりきの功力が大きかったとして、新たな土地を与えました。

宝幢寺は1,370石という広い寺領(土地)を持ち、(江戸時代の軍記物『天童軍記』、『天童落城記』、『義光物語』など)最上氏の祈願寺として大きな役割を果たしています。



宝幢寺の場所が確認されるのは、最上義光の時代になってからです。

最上義光やその孫家信(義俊)の時代の山形城下絵図によると、山形城三ノ丸の南東部(現在の第二公園付近)に宝幢寺が描かれています。(「最上氏時代山形城下絵図」など)

最上氏ののちに山形城主となった鳥居氏の時代以後に、宝幢寺は山形城の外、現在のもみじ公園を含んだところに移されました。その後、寛文2年(1662)、

まつだいらただひろ
山形城主松平忠弘の時に宝幢寺の庭園
が改築され、この時にもみじ公園の原型
ができたと考えられます。

この頃の宝幢寺は、出羽国内に所在する
しんごんしゅう まつじ もんと
真言宗寺院の末寺・門徒32カ寺を支配
そうろくじ
する惣録寺となります。(「最上宝幢寺門
末帳」)また、最上義光から拝領した寺領
(土地)は鳥居氏以後、江戸幕府から同じ
やまがたふうりゆうまつのきまくら
広さの寺領を拝領し、(『山形風流松木枕』
など)山形藩主歴代の祈願寺としての役割
を果たし続けました。



正保城絵図(出羽国最上山形城絵図)(国立公文書館蔵)に加筆 正保元年(1644)



明治時代に入り、明治政府による神社と寺院を分離する「神仏判然令」や土地を取り上げる「上地令」により、明治3年(1870)、宝幢寺は廃寺となりました。それでも建物の多くは解体されることなく、本堂や書院などは残されました。本堂は、明治16年(1883)に山形県会議事堂が出来るまで、県の議事堂として使用されました。

その後、明治44年(1911)5月、山形市の中心部から北部にかけて起こった大火、山形市北大火で薬師公園内にある国分寺薬師堂、県庁舎や議事堂が焼失すると、翌年、宝幢寺の本堂は、薬師堂の本堂として薬師公園内に移されました。そして、大正5年(1916)に県庁舎(今の文翔館)と県会議事堂ができるまで、再び仮の県会議事堂として利用されました。この時移築、一部改修された薬師堂は、今もその姿を見ることができます。

現在のもみじ公園の場所に残った書院と庭園は、昭和31年(1956)に山形市の公園となりました。池付近の庭園は憩いの場として開放され、書院は一部改装し「清風荘」として市民に活用されています。

もみじ公園の東南方、宝幢寺墓所跡の一角〔現東原共同墓地〕には、歴代の宝幢寺住職をまつる靈廟があり、また、宝幢寺ゆかりの石塔が建っています。これらは、山形城下の大寺、宝幢寺をしのぶ数少ない遺構・遺跡になっています。

(山形市文化財保護委員 野口一雄)

関連
情報

山形城内にあった宝幢寺の近くの文化財 山形城三ノ丸土壘跡

山形市公式ホームページで、詳しい情報をご覧いただけます。また、詳しい紹介をやまがたクリエイティブシティセンターQ1の文化財展示室にて展示しています。

ホームページで確認した情報を活用して市内を散策してみませんか。

三ノ丸土壘跡
ホームページは
コチラから▶



文化財展示室の
ホームページは
コチラから▶



令和5年2月1日発行

発行:山形市企画調整部文化振興課

〒990-8540 山形市旅籠町 2-3-25
TEL023-641-1212(代表)

ホームページに
PDFデータを
掲載しています▶



山形市清風荘 検索